(様式第4号)

上田市行財政改革推進委員会 会議概要

- 1 審議会名 平成 18 年度第7回上田市行財政改革推進委員会
- 2 日 時 平成 18 年 12 月 19 日 (火) 午後 2 時 00 分から 4 時 00 分まで
- 3 会 場 上田市役所 本庁舎 3 階 第一応接室
- 4 <u>出 席 者 小池委員(会長) 宮沢委員(副会長) 久保木委員、鬼頭委員、小宮山委員、</u> <u>斉藤委員、高橋委員、武井委員、土屋委員、西沢委員、林委員、花岡委員、</u> 三井委員、森田委員、米津委員
- 5 市側出席者 市長(答申) 小出総務部長

(事務局)金子行政改革推進室長、宮沢係長、久保田係長、小山主査

- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 非公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 5人
- 8 会議概要作成年月日 18年 12月 28日

協議事項等

1 開会

2 議事

- (1)前回の会議録について(事務局)
 - ・前回の会議概要のとおり了解を得る。

* 議事録の見方

A 委員

L B委員(事務局)

・・・・A 委員の意見に対する B 委員の意見等 (事務局の説明回答など)

- (2)大綱案の確認について(会長)
 - ・修正点等の確認を行い、了解を得る。
- (3)今後の委員会のあり方について(事務局)

平成19年度の計画(案)

- ・民間活力導入指針の策定について
- ・施設の経営のあり方について

委 員 施設のヒアリングを実施したい。

委 員 民間活力導入指針のイメージがつかない。

L 委 員 事務局任せでなく、委員も一緒に(委員が主体となり)作り上げていくようにしなければならない。

委 員 大綱の進捗管理をすべきではないか。(実施されることが大切だ。)

L委 員 絵に描いた餅にならないようにしたい。

- 3 閉会
- 4 答申(小池会長より市長へ答申書が渡される。)

【大綱案の趣旨】

- 1「健康元気都市新生上田市」にふさわしく自己決定・自己責任に基づく改革に主体的に挑戦する元気の出る行財政改革(運営から経営への転換)
- 2「選択と集中」の考え方のもと実効性とスピードを重視した大胆かつ丁寧な行財政改革
- 3 "「役所が変われば地域が変わる」「地域が変われば役所が変わる」"の視点に立ち行政の率先行動による行財政改革(行動する市役所)
- 4「まちづくりの主役は市民であり、地域である」という考え方のもと行政と市民の役割分担による市 民協働型の行財政改革(合意形成のプロセス重視)
- 5地域間競争の中で「輝く新生上田市」の創造に向け上田モデルを目指す行財政改革